

公表

事業所における自己評価総括表（児発）

○事業所名	もみのきっず		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18世帯	(回答者数) 13世帯
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療法人であるため、医療と連携が取りやすく、スタッフも専門職が複数勤務し、人員は揃っていると思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週医師とカンファレンスを実施し、情報共有や相談ができます。 ・もみのき病院での検査結果の把握をして、個別支援計画に反映しています。 ・各専門職、有資格者が揃っているため、より専門的な支援が行えています。 ・必要に応じて、発達外来の診察に同席しています。 ・発達外来の受診の際には、病院に向けて報告書を作成しています。 	
2	全て個別療育で対応し、スタッフは2名体制をとり、親子で療育を受けてもらっています。	<ul style="list-style-type: none"> ・プロンプターをつけることで、子どもの発話や好ましい行動を引き出しやすくしています。 ・保護者への相談対応や助言などを療育中に対応できる体制を取っています。 	<p>今後も引き続きスタッフの知識・技術の向上に努めたいと思います。</p> <p>保護者に説明する際のリーフレットを作成したいと思います。</p>
3	個別のプログラムはお子さんの発達状況や好み、困りごとに合わせて柔軟に対応しています。質の向上のために、外部講師の先生2名に定期的に療育を見ていただき、助言や指導をしていただいています。	<ul style="list-style-type: none"> ・病院や当事業所のアセスメントをもとに、個別のプログラムを検討しています。 ・外部講師の先生に定期的に療育を見ていただき、フィードバックをいただいています。 	<p>今後も引き続きスタッフの知識・技術の向上に努めたいと思います。</p>

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎は保護者さんにさせていただいています。療育も親子で参加していただきますので、お仕事等の調整にご苦労をおかけしています。		<p>今後も親子療育を大切にしていきたいと思いますので、ご了承ください。</p>
2	療育がその都度予約ではなく、固定枠での対応になっている。	<p>お子さんの発達や困り感に合わせて頻度や対応する職員の専門性を調整しております。そのため、柔軟な予約対応ではなく、固定枠をお願いしております。</p>	<p>今後も固定枠での対応となります。ご了承ください。</p>
3	タオルが手洗いで対応している。	<p>タオルは基本的にはペーパータオルで使い捨ての対応をしています。状況によっては手拭き等で布のタオルを使用することもあります。頻度が少なく毎日使うわけでもないため、使用の都度手洗いで対応しています。事業所内の洗濯はクリーニング対応をしており、洗濯機がありません。</p>	<p>洗濯機の購入等も検討していきます。</p>